

令和5年11月18日(土曜日) 入間市健康福祉センターにて地域のつながりをつくるフードパントリー事業として豊岡・藤沢地区を対象に地区パントリーをおこないました。

市内全域を対象としているフードパントリーは児童扶養手当を受給しているひとり親世帯が対象でしたが地区パントリーではそれ以外に社会福祉協議会、地域包括センター、ケアマネジャー、民生委員等が生活に困っていると紹介された方も利用できるようしました。その方が引き続き食糧支援が必要な場合はフードバンク事業で支援していきます。

今回の利用者は76世帯、233人でした。この利用世帯数は第1回目の市内全域を対象にしたフードパントリーとほぼ同じ世帯数でした。

パントリーの様子 助成金で購入したラーメン、お菓子等を笑顔で持っていく家族



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

★2022年度に入間市はSDG s 未来都市として選定されました。 2030年のSDGs達成に向けて「Well-beingCityいるま」として健康と幸せを実感できる都市を目指しています。

★フードバンクいるまもSDG s の

1.貧困をなくそう 2.飢餓をゼロに 3.すべての人に健康と福祉を 11.住み続けられるまちづくりを
12.つくる責任つかう責任 17.パートナーシップで目標を達成しよう

この6項目に取り組んでいます。

そしてその取り組みがフードバンクいるまの活動目標につながります

- ・食品ロス削減

 - 食品を廃棄することで生ずるCO2の削減（ゼロカーボンシティへの取り組み）

- ・貧困問題へ取り組み

 - 食を通してのセーフティネットの取り組み

- ・誰一人取り残さない地域共生社会の実現

 - 地域の絆づくりで Well-beingの実現

入間市のSDG s 未来都市の取り組みにフードバンクいるまも貢献したいと考えております。

.今回の地域につながりをつくるフードパントリー事業をおこなった事で、より地元の企業、団体とフードバンクいるまとの繋がりが強くなりました。

★その後の地域のつながり



日本羽毛製造(株)が実施の「翔んでマルシェ」に参加
パネルを提示して、フードバンク活動を説明



市内の中学生ボランティアの育成



入間ロータリクラブさんが子ども達のためにお菓子の詰め合わせを用意してパントリー時に配っていただきました



生涯学習フェスティバルに参加。
助成金で作成したパネルを提示して、フードバンク活動を説明



丸広百貨店での入間市人権啓発パネル展に参加